



東日本国際大学に入学した理由は？



福祉全般を 学びたかったからです

曾祖母の介護をしている母・祖父母の姿を見て、人の役に立つ仕事について学びたいと考えていました。高校生の頃、老人福祉施設を見学し、介護士と社会福祉士が連携して仕事をしている姿を見て、思い描いていた将来像を叶えるために必要なことについて、具体的に考えるようになったんです。その頃、福祉について専門的な知識を学べる学部が東日本国際大学にあることを知り、志望しました。



健康福祉学部で学んだ事は？



多様な生活課題の 重建に寄り添う力です

生活の課題に、専門的にどのように解決・支援していくのかを学び、福祉専門職に必要な、自己覚知・他者理解を深めて、困難を抱える当事者と一緒に問題を解決していくという考え方方が身に付きました。また、地域社会の授業では、同じトラブルでも、地域により様々な解決方法があることを知りました。そして、大学生生活の集大成として、社会福祉士や精神保健福祉士の資格を取得することを目標に勉強に励みました。



就活で悩みや葛藤はありましたか？



福祉は好きだけど…

社会福祉士になることを希望していたのですが、実習を終えて自分の向き不向きに気づき、悩んでしまった時期がありました。キャリアセンターの職員の方に、今後の進路について相談に乗って頂き、福祉関係以外の企業に就職しても、福祉の勉強は続けられるし、個人でも福祉に携われるということに気付いたんです。気軽に相談できる環境のおかげで悩みが解決し、自信を持って就職活動に挑めました。



大学生活で印象に残っている事は？



3年次の 実習先での経験です

3年次に、いわき市役所の保健福祉部へ実習に行きました。そこで、生活保護を受ける人への説明などに同行し、実践的な業務を体験しました。また、虐待を受けている子どもへの支援についての会議に参加した時には、虐待の現状を目の当たりにして、胸が締め付けられるような思いがしました。福祉の手を必要とする人々の存在と、福祉の大切さを、学生のうちに知れたのは、とても良い経験でした。



鳴原 里加子 しげはら りかこ

学部・学科／健康福祉学部(22年度卒)

就職先／ダイユーエイト

出身高校／郡山商業高校



4年間で自分の変わったところは？



人と話すことが 好きになりました

入学してすぐの頃は、今よりもずっと内向的な性格で、人と話すのが苦手でした。ですが、アルバイト先の友人のハキハキとした姿を見て、自分も見習わなきゃと思ったんです。徐々に人と話すことが好きになり、相手が何を求めているのかを考えるのが楽しくなりました。大学の授業で、グループワークが多かったのも良かったかもしれません。コミュニケーション能力は、入学時より成長できたと思っています。



学校法人 昌平園 東日本国際大学・いわき短期大学 キャリアセンター



● 東日本国際大学に入学した理由は？

● レベルの高い野球選手が集まるから

東日本国際大学に入学した理由は、いわきは関東と隣接しており、野球のレベルの高い関東の高校から入学する学生が多く、より自分がレベルアップできる環境が整っていると思ったからです。実際に入学すると、部員は関東を中心に、全国から集まっています。また奨学金制度も充実しており、親にあまり負担をかけずに大学に通うことができるのも選んだ理由の一つです。

● 就職先を選んだ理由は？

● 自分が、より成長できる充実した環境があるため

消防士になった幼なじみの話を聞き、消防士になりたいという気持ちが強くなりました。3年生の時に監督に相談し、野球を続けながら消防士を目指すことを決めました。仙台市の消防を選んだのは、育成環境が充実しているからです。消防士になると、まず半年間消防学校に通うのですが、仙台市では、その後の半年間専門的に救急救命士のカリキュラムを受けられるため、より自分が成長ができると思いました。

● 東日本国際大学に入学した理由は？

● 日本語習得カリキュラムと留学生支援の充実！

以前から日本語が好きで、日本語をきちんと勉強するために日本の大学に進学したいと思っていました。東日本国際大学を選んだのは、韓国で行われた大学の説明会や受験の面接時に、日本語習得カリキュラムの素晴らしさを知ることができたからです。さらに日本語習得以外でも、習字など様々な日本文化が体験できること、留学生をしっかり支援してくれる制度があることなどもその理由です。

● 日本語はどのくらい習得できましたか？

● 親との会話でも日本語が出てしまうほどです

もともと日本語に興味があったのですが、本格的に勉強し始めたのは大学に入学する4ヶ月前からだったため、入学当初は、ほぼ日本語が分かりませんでした。ですが、東日本国際大学は日本語の習得カリキュラムがしっかりとしているので、授業をきちんと受けさえいれば、在学中には日本語を話せるようになります。今では、親と話す時に思わず日本語が出てしまうほどです。

● 野球と公務員試験の両立について

● 選手達の頑張りが勉強のモチベーションに

「公務員を目指したい」と監督に相談し、3年生の途中から学生コーチという形で野球部をサポートするようになりました。月曜日は勉強を休んで野球部の練習に行き、バッティングピッチャーなどをしました。良い気分転換となり、さらに選手達が一生懸命練習している姿を間近で見ることで、大変刺激を受け、選手達に負けていられない、勉強のモチベーションを維持することができました。



佐藤 雅成 さとう まさなり

学部・学科／健康福祉学部(22年度卒)

就職先／仙台市消防内定

出身高校／青森山田高校

所属サークル・部活名／硬式野球部



申 塙 旭 しん じゅんうく

学部・学科／経済経営学部(22年度卒)

就職先／学校法人昌平寮 東日本国際大学

出身国／韓国

所属サークル・部活名／軽音楽部・バスケットサークル・合唱サークル・キャリアサークル



● 好きな授業は？

● コミュニケーションの授業です

授業ごとに題材を決め、その題材に沿ってグループでディスカッションや、フィールドワークなどを行うコミュニケーションの授業です。野球部に入ると人間関係が部内だけになりがちなのですが、この授業のおかげで、様々な学生とも仲良くなることができました。また、初対面の人と一緒に活動を行うので、コミュニケーション能力も高めることができたと思います。

● 東日本国際大学で成長できた事は？

● 勉強する力

高校・大学と野球漬けでしたが、消防士という目標に向かって一生懸命公務員試験の勉強をするようになりました。1日中勉強する生活を約1年間続けたんです。今まで、そんなに集中して勉強をしたことがなかったため、様々な壁にぶつかることが多かったのですが、何度も同じ問題を解くなど、とにかく量と時間をこなすことで乗り越えました。その努力の結果、合格できたのは、大きな自信になっています。

● サークル活動は何をしていましたか？

● 軽音楽部などで活動していました

軽音楽部・バスケットサークル・合唱サークル・キャリアサークルで活動していました。まず軽音楽部に入部したのですが、その時はまだ日本語があまり上手くなく、先生が韓国好きな部員とバンドを組むようにしてくれたり、他の部員も積極的に話しかけてくれたおかげで、自然と部に溶け込むことができました。また、他のサークルでも、日本の学生とすぐに仲良くなり、活動の中で日本語もより上手になれたと思います。

● 東日本国際大学に就職を決めた理由は？

● 自分がして頂いた支援を留学生の後輩にも！

在学中にいわきがとても好きになり、いわきで就職をしたいと思ったのが一番の理由です。いわきは都会と田舎の良さを併せ持ち、夏は涼しく、冬はあまり寒くなく、一年を通じて過ごしやすいところが気に入っています。また大学では、先生や職員の方にとても良くして頂き、何不自由なく楽しく過ごすことができました。後輩の留学生達が同じ様な学生生活を送れるように、私もお手伝いしたいと思っています。